

## 令和5年度事業報告

## ■水管理の状況

## 【用水】

揚水機場の運転状況は、苗代用水を舞潟揚水機場4月6日、両川揚水機場4月7日に開始しました。本用水は沢海揚水機場4月15日、竹尾揚水機場4月20日、舞潟揚水機場4月23日、両川揚水機場4月25日に開始しました。

本年度も経費節減を目的とした間断運転や夜間停止を管理期から始めましたが、7月21日の梅雨明け以降は、過去に例を見ない異常高温と無降雨に加え、8月に台風などによるフェーン現象が発生したことで、管理期の間断運転を中止したほか、運転期間を延長するなど、高温被害や水不足に対応して、9月2日に全ての揚水機場の運転を終了しました。

揚水機場14カ所の運転時間と電力量は、5カ年平均比で2,516.9hと244.797kwhの増となりました。(運転時間8%増、電力量5%増)

## 【排水】

年間降雨量は1,985.5mmで5カ年平均と比較し166.2mm多くなりました。

4月1日から運転を開始し、本所排水機場は3月21日、蔵岡排水機場は2月14日、二本木排水機場は3月26日まで運転しました。的確な運転により管内の湛水・浸水被害を防止しました。

令和4年度との比較では運転日数が67日の増、運転時間257.5時間の増となりました。増加した要因は、本所排水機場が県営事業本所排水路工事の排水処理に協力したためです。

## ■事業の実施状況

## 【団体営事業】

## ①水利施設管理強化事業

阿賀野川左岸地区

大石排水路水質浄化用1号ポンプの据付工事を行い、施設の機能回復に努めました。

## ②基幹水利施設ストックマネジメント事業

両川揚水機場地区

老朽化した門扉の取替工事を実施し、両川揚水機場地区の全ての工事が完了しました。

清五郎上流排水路1期地区

コンクリート矢板護岸工事を延長17m実施しました。(進捗率33.9%)

大淵排水路(上流部)地区

現場打ちコンクリート護岸工事を延長49m実施しました。(進捗率39.2%)

横越排水路(中流部)地区

整備に必要な測量・設計業務委託を実施しました。(進捗率30.8%)

## ③地域農業水利施設ストックマネジメント事業(保全計画策定)

亀田郷第11地区

除塵機1基・用水路1路線・排水路1路線の機能診断及び保全計画を策定しました。

## ④農村地域防災減災事業(実施計画策定)

新潟東部第2地区、二本木排水機場地区、亀田分水路地区

老朽化によって機能低下した土地改良施設を早急に機能回復するため、整備事業に必要な実施計画を策定しました。

## ⑤県単農業農村整備事業(農地防災)

二本木排水機場地区

二本木排水機場の2号エンジン分解整備を実施し、大雨等の災害に備えました。

## ⑥県単農業農村整備事業(かんがい排水)

大形揚水機場地区

大形揚水機場の除塵機分解整備を実施しました。

## ⑦農業経営高度化支援事業

小杉地区

県営経営体育成基盤整備事業(小杉地区)の実施に伴い、地域における土地利用調整活動及び担い手への農地集積・集約化を推進するため農地調整会議などの活動支援を行いました。

## ⑧経営体育成促進換地等調整事業

茅野山地区

県営経営体育成基盤整備事業(茅野山地区)の実施予定地区において、換地計画の樹立及び換地処分を円滑にするための基礎となる地区内農地等状況調査並びにアンケート調査を実施しました。

## ⑨土地改良施設維持管理適正化事業

中野山揚水機場仕切弁補修工事を実施し、維持管理の軽減と用水の安定供給を確保しました。

## 【維持管理事業】

## ①共通路線

工事費29,169千円(68件)及び応急工事として4,540千円(15件)を実施し、施設の維持修繕工事を行いました。管理溝畔57.2haを延べ組合員1,603名で草刈り(一部除草剤対応)を実施しました。

## ②各区路線

63件、27,338千円で維持管理修繕工事を実施しました。

## ③環境用水利活用事業

舞潟揚水機場から非かんがい期に環境用水を導入して、郷内西側の農業用水路の水質浄化・景観及び生態系の保全を図りました。

## ④亀田郷発電事業

本年度で10年目となる本事業の発電量の実績は、松山、小松堀排水路の合計で816,392kWhで、年間目標発電量802,200kWhに対し達成率は101.8%でした。発電電力の売電収入により維持管理費の負担軽減が図られました。

## 【受託事業】

①新潟県土木部 烏屋野潟及び栗ノ木川浄化対策

②新潟県農地部 親松排水機場運転操作管理

③新潟市農林水産部 本所・蔵岡排水機場の運転管理

④活動組織・広域活動組織

多面的機能支払交付金事業に係る報告書類等の確認・作成などの支援業務

⑤新潟県土地改良事業団体連合会

県営経営体育成基盤整備事業小杉地区 換地業務一部委託

## 【補償事業】

①新潟市土木部

道路建設工事に係る用排水路移設補償工事及び測量設計業務

## 【県営事業】

## ①地盤沈下対策事業

新潟南部8期地区

横越第3揚水機場取付分水路などの付帯工事を実施しました。(事業進捗率98.6%)

亀田郷阿賀地区

阿賀用水路の管路化工事を延長75m実施しました。(事業進捗率27.1%)

新潟中東地区

山崎排水路はコンクリート矢板護岸工事を延長81m、山二ツ排水路は排水フリーム護岸工事を延長75m、大形用水路は前年度からの繰越工事である管更生工事を延長49m実施しました。(事業進捗率44.1%)

## ②基幹水利施設ストックマネジメント事業

亀田郷地区

本所排水路のコンクリートパネル護岸工事を延長117m実施しました。(事業進捗率73.3%)

## ③湛水防除事業

新潟東部地区

本所排水機場の2号ポンプ分解整備工事を工場で実施しました。(事業進捗率22.9%)

## ④経営体育成基盤整備事業

小杉Ⅰ期地区

ほ場整備に必要な設計業務と換地に必要な登記作業並びに大正堀用水路を延長217m実施しました。(事業進捗率44.8%)

小杉Ⅱ期地区

小杉用水路工事を延長250m発注して工事は令和6年度に繰越しました。(事業進捗率12.3%)

## ⑤農業農村整備事業調査計画

茅野山地区

県営経営体育成基盤整備事業(茅野山地区)の事業採択に向けて、基本設計の作成に伴う現地調査及び資料収集、土壌調査等を実施しました。

## 【緊急事態の状況(継続事業)】

能登半島地震の被害について

令和6年1月1日16時10分、石川県能登半島を中心としたM7.6、震度7の大規模地震が発生しました。亀田郷管内においては震度5弱を観測、直ちに亀田郷非常災害対策本部を設置し初動体制を整えました。翌2日には分区分長をはじめ組合員並びに職員合同で土地改良施設の目視点検を行いました。その後、通水試験を実施し、より精度の高い施設点検を行い、漏水箇所の特定を急ぎました。被害箇所の復旧工事にあつては、殆どの施設を本用水までに工事を完了する事ができました。令和6年5月31日現在の被害件数は134件で被害総額は4,851万円でした。なお、災害復旧事業費に関しては、国並びに新潟市の補助事業を活用して負担軽減を図る事としました。